

年間授業計画様式例

第一商業高等学校令和5年度 教科数学科目数学A 年間授業計画

教科： 数学 科目： 数学A 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年A組～F組)

教科担当者：

使用教科書： (新編数学A 第一学習社)

使用教材： (ネオパル 数学A)

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	集合	集合の要素の個数に関する基本的な関係について理解する。	学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・ 表現力等 (小テスト・定期考 査)	3

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	集合の要素の個数 数え上げの原則 順列	集合の要素の個数に関する基本的な関係について理解する。 和の法則・積の法則について理解する。 具体的な事象の考察を通して順列及び組合せの意味について理解し、それらの総数を求めることができる。	学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)	7

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	<p>いろいろな順列</p> <p>組み合わせ</p>	<p>具体的な事象の考察を通して順列及び組合せの意味について理解し、それらの総数を求めることができる。</p> <p>具体的な事象の考察を通して順列及び組合せの意味について理解し、それらの総数を求めることができる。</p>	<p>学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)</p>	8

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	組み合わせの利用	具体的な事象の考察を通して順列及び組合せの意味について理解し、それらの総数を求めることができる。	学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)	4

8月	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	事象と確率	確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率を求めることができる。	<p>学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言)</p> <p>知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)</p>	5

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	<p>確率の基本的な性質</p> <p>余事象の確率</p>	<p>確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率を求めることができる。</p> <p>独立な思考や反復試行の確率に関心を持ち、具体的な場面に活用することができる。</p>	<p>学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)</p>	8

指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>11月</p> <p>独立な思考の確率</p> <p>反復試行の確率</p>	<p>独立な思考や反復試行の確率に関心を持ち、具体的な場面に活用することができる。</p> <p>独立な思考や反復試行の確率に関心を持ち、具体的な場面に活用することができる。</p>	<p>学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言)</p> <p>知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)</p>	7

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	条件付き確率	独立な思考や反復試行の確率に関心を持ち、具体的な場面に活用することがで きる。	学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中 の発言) 知識・技能, 思考・判断・ 表現力等 (小テスト・定期考 査)	6

指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>1 月</p> <p>三角形と線分の比</p> <p>三角形の重心・内心・外心</p> <p>三角形の重心・内心・外心</p>	<p>図形の基本的な性質について理解を深め、図形に関する基本的な性質を具体的な場面で活用できる。</p> <p>図形の基本的な性質について理解を深め、図形に関する基本的な性質を具体的な場面で活用できる。</p> <p>図形の基本的な性質について理解を深め、図形に関する基本的な性質を具体的な場面で活用できる。</p>	<p>学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)</p>	4

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	メネラウスの定理とチェバの定理	図形の基本的な性質について理解を深め、図形に関する基本的な性質を具体的な場面で活用できる。	学びに向かう力・人間力等 (プリント・ワーク・授業中の発言) 知識・技能, 思考・判断・表現力等 (小テスト・定期考査)	1

3月	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数